

令和5年度鹿屋体育大学大学院体育学研究科体育学専攻（修士課程）
入学者選抜試験 論述試験問題

A. 共通問題

第三期スポーツ基本計画において、①スポーツを「つくる／はぐくむ」、②「あつまり」、スポーツを「ともに」行い、「つながり」を感じる、③スポーツに「誰もがアクセス」できる、の「新たな3つの視点」とその具体的な施策が示されました。それぞれの視点についての具体的な施策を説明しなさい。

B. 選択問題

問題番号1 動きの指導においては、「動きの類縁性」の観点に立った指導が重要である。そこで、この動きの類縁性とは何かを説明すると共に、具体的な運動例を複数挙げて類縁性の観点から関連を説明せよ。

問題番号2 このたび、公立中学校における休日の運動部活動の地域移行が提言されました。運動部活動の地域移行における課題を三つ挙げ、それぞれ具体的に説明するとともに、それぞれの課題についての対応策を述べなさい。

問題番号3 投動作において、より速いボール投げるということは、リリース時のボールの運動量を大きくすることに等しい。まず、運動量、力、力積の関係を説明せよ。そして、リリース時のボールの運動量を大きくするための人の動作機序や方略を、考えうる可能性に分けて力と力積の関係から説明せよ。また、方略を示す際、力学的な観点と具体的な動作などを関連付けること。